



能 会 別 会 梅 若

令和8年3月15日(日) 午前11時開演(午前10時開場)

梅若能楽学院会館



能 安 宅

勸進帳
滝流

鷹尾 章弘

角当 美織

鷹尾 維教

角当 直隆

山中 迺晶

鷹尾 雄紀

川口 晃平

梅若 景英

梅若 雄一郎

山崎 友正

梅若 基徳

狂言 呂 蓮 野村 万作

能 山 姥

松山 隆之
小田切亮磨

◆チケット料金

正面指定席 一〇、〇〇〇円

正面横指定席 九、〇〇〇円

中・脇正面自由席 八、〇〇〇円

補助席 六、〇〇〇円

学生席 四、〇〇〇円

◆チケットお申し込み

各出演者または(公財)梅若能楽事務局

姥 小田切亮磨
松山 隆之

福王	和幸	柿原	弘和	澤田	晃良
大倉	原次郎	松田	弘之		

【安宅 勸進帳 滝流】　あたかく源義経は兄頼朝に疑いをかけられ、山伏の一行に変装して逃亡の身となり奥州へ向かった。奥州への途中には山伏姿の者を取り調べる安宅の関にさしかかる。一行は東大寺再建の寄付集めの為の勸進山伏だと主張して関を通ろうとするが、関守の富樫某は山伏姿の者は全員斬ると告げる。義経の家臣の武蔵坊弁慶は機転を利かせ、持ち合わせの巻物を勸進帳と偽って読み上げ、一旦は富樫から関の通過を許される。しかし一行の一人変装姿の義経が富樫に見咎められ、弁慶はとつさに義経を金剛杖で打ち据え富樫に賤いこの者にかまうなと言ひ、強行に関を突破した。一行は山陰で休息し、義経の不運を嘆く。するとそこに酒を持った富樫が訪れ弁慶に盃を勧め、盃を受けた弁慶は富樫に男舞を舞う。一行は早々に酒宴を切上げ、やつとの思いで富樫に別れを告げ奥州への道を下って行く。

【観能チケットとお願い】

- ◆正面指定席 10,000円・正面横指定席 9,000円・中脇正面自由席 8,000円・補助席 6,000円・学生席 4,000円
- ◆チケットは梅若会 HP からメールまたは電話、ファクスにて郵便番号、ご住所、お名前、ご連絡先電話番号、ご希望席種をお書きの上お申し込み下さい。(<https://umewaka.org/> TEL 03-3363-7748 (不定休)・FAX 03-3363-7749)
- ◆都合により出演者、曲目に変更がある場合がございます。
- ◆当日のクローク（荷物お預かり）は閉鎖させていただきます。
- ◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容
当能楽堂内は株式会社松美家様のご協力により、光触媒（抗菌）コーティング加工済ですので安心してご観能下さい。
- ◆観能に際してのお願い
主催者の許可のない公演中の写真撮影、録音等は著作権、肖像権等の侵害および他のお客様のご迷惑になりますので固くお断り致します。（開演前、休憩中のみ舞台の撮影は可能です。）
- ◆主催：公益財団法人 梅若会

